

文献

和田 恒彦, 近藤 宏, 水出 靖, 栗原 勝美, 柴田 健一, 西村 みゆき, 岡田 富広, 高澤 史, 古川 直樹, 柏木 慎太郎, 長谷部 光二, 藤井 亮輔. マッサージ施術の膝痛に対する効果の検討 パイロットスタディ. 筑波大学理療科教員養成施設紀要. 2019; 4(1): 13-20. 医中誌 web ID 2020151352

1. 目的

盲学校で行われているマッサージ施術の膝痛への効果の検討を目的に、多施設ランダム化比較試験を行うためのパイロットスタディとして評価の制度・介入の安全性を検討する。

2. 研究デザイン

マッサージ施行の有無による2群間ランダム化比較試験

3. セッティング

通所介護施設

4. 参加者

募集条件を満たした膝痛を有する被験者4人

5. 介入

Arm 1: 当該施設における従来の機能訓練とともにマッサージ（術式を統一した15分間のオイルマッサージ、施術者はあん摩マッサージ指圧師免許を有し、臨床経験5年以上の者）を行う。

Arm 2: 当該施設における従来の機能訓練メニューのみを行う

6. 主なアウトカム評価項目

- 1) Visual Analogue Scale (Timed Up and Go test (TUG)、5m歩行テスト時の疼痛の程度)
- 2) 日本版変形性膝関節症患者機能評価表 (JKOM)
- 3) SF-8
- 4) TUG
- 5) 5m歩行
- 6) 関節可動域 (ROM)
- 7) 返却立位時間

7. 主な結果

マッサージと機能訓練を併用した群では膝屈曲角度、殿踵間距離、しゃがみ込み動作の痛み出現屈曲角度の拡大がみられたが、5m歩行やTUGの群間差はなかった。

8. 結論

マッサージ施術の安全性を確認した。評価は絞り込みと測定方法や基準を詳細に設定することが望ましい。

9. 論文中の安全性評価

マッサージ介入後の有害事象なし

10. Abstractor のコメント

膝関節痛に対するマッサージ施術の効果を詳細に評価した貴重な報告である。術式や評価方法の統一が図られており、信頼性の高い研究と思われる。今回のパイロットスタディの結果を踏まえ、今後、十分なサンプルサイズを満たした研究が期待される。

11. Abstractor and date

成島朋美 2021. 11. 26